

令和2年度事業報告

1 会員の現状

会員の種別	期首会員数	入会数	退会数	期末会員数
団体会員	118	1	1	118
事業主の会員	245	3	16	232
合計	363	4	17	350

2 各種会議の開催

(1) 第42回通常総会

期日 令和2年6月2日

場所 クーポール会館(静岡市葵区)

議案

- ・役員の辞任に伴う補欠役員の選任
- ・令和元年度事業報告
- ・令和元年度収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録並びに剰余金の処分
- ・令和2年度事業計画
- ・令和2年度収支予算
- ・令和2年度借入金の最高限度額
- ・令和3年度暫定予算の承認
- ・付帯決議

(2) 理事会

ア 第1回

期日 令和2年6月2日

場所 クーポール会館(静岡市葵区)

議案

- ・入会申し込みの承認
- ・静岡県職業能力開発協会参与の委嘱
- ・第42回通常総会に提出する議案

協議

- ・第42回通常総会の運営

報告

- ・令和元年度監事監査結果
- ・令和2年度前期技能検定及び技能五輪県予選の申請状況

イ 第2回

期日 令和3年3月23日

場所 クーポール会館(静岡市葵区)

報告

- ・令和2年度事業報告

議案

- ・入会申し込みの承認
- ・令和2年度収支補正予算(専決処分)の承認
- ・令和3年度事業計画
- ・令和3年度収支予算

協議

- ・第43回通常総会の開催

(3) 監事会

期日 令和2年5月14日

場所 県立清水技術専門校(静岡市清水区)

監査事項

- ・令和元年度事業報告
- ・令和元年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、収支計算書
- ・関係諸帳簿並びに証拠書類

(4) 参与会

期日 令和3年3月4日

場所 県立清水技術専門校(静岡市清水区)

協議事項

- ・令和2年度事業の進捗状況
- ・意見交換

3 職業能力開発関係事業

(1) 職業訓練指導員等の養成並びに資質の向上

ア 職業訓練指導員講習(48時間講習)の実施

(ア) 期日・会場・人員

期 日	会 場	受講者数	修了者数
令和2年10月5日・6日・8日・9日・13日・14日・15日	県立清水技術専門校	27	23

(イ) 講習内容

職業訓練原理(4H)・教科指導法(16H)・労働安全衛生(3H)・訓練生心理(7H)・生活指導(6H)
関係法規(4H)・事例研究(6H)・確認テスト(2H) 計(48H)

イ 厚生労働省の技能検定集中強化プロジェクトに基づく技能検定合格者に対するフォローアップ講習会の実施
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(2) 能力開発研修の実施

ア 企画教育研修の実施

講 座 名	期 日	会 場	受講者数
若手社員にむけて心の働き方改革社会人として自分で感じる・考える	令和2年9月14日	ポリテクセンター静岡	8
リーダー基礎研修(2日間コース)	令和2年10月20・21日	ポリテクセンター静岡	9
職場で活かせる話し方	令和3年3月5日	ポリテクセンター静岡	9
3			26

イ オーダーメイド教育研修の実施

講 座 名	期 日	会 場	受講者数
製造現場の新入社員研修	令和2年4月10日	はごろもフーズ(株)	5
新入社員向けビジネスマナー研修	令和2年4月16日	(株)GSユアサ エナジー	20
自分の思いを正しく伝えるプレゼンテーション能力向上講座	令和2年8月5日	三菱電機(株) 静岡製作所	8
TWI-JI 基礎セミナー	令和2年9月3・4日	(株)ミヤキ	9
「新QC7つ道具」セミナー	令和2年12月18日	(株)アイズ・ソフトウェア	9
部下の潜在能力を引き出すカウンセリングスキル講座①	令和3年1月15日	(株)スズハル	10
部下の潜在能力を引き出すカウンセリングスキル講座①-2	令和3年2月12日	(株)スズハル	13
部下の潜在能力を引き出すカウンセリングスキル講座②	令和3年2月26日	(株)スズハル	23
周囲の人との関係性を改善するカウンセリングスキル講座③	令和3年3月12日	(株)スズハル	23
9			120

4 能力評価関係事業

(1) 技能検定の実施

ア 特級、1級、単一等級、2級、3級の実施結果

※前期試験については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため全国で中止となった。(実技・学科試験共に免除される者のみの受検申請書の受付を行った。)

項 目		前 期	後 期	
1	静岡県実施公示職種（作業）	44職種 78作業	62職種 69作業	
2	受検申請者数			
	特 級	—	101	
	1 級	5	487	
	2 級	17	778	
	3 級	4	597	
	単一等級	—	8	
	合 計	26	1,971	
3	受検申請職種（作業）	11職種 13作業	46職種 57作業	
4	実技試験全国水準調整会議	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
5	県技能検定委員会会議	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
6	実技試験の実施			
	(1) 受検人員	—	1,803	
	(2) 受検職種（作業数）	—	41職種 54作業	
	(3) 試験期間	—	令和2年12月4日 ～ 令和3年2月21日	
	(4) 試験会場及び試験日	—	90会場・延191日	
7	学科試験の実施			
	(1) 受検人員	—	1,536	
	(2) 受検職種（作業数）	—	46職種 54作業	
	(3) 試験日	—	令和3年1月24日 2月3日・7日・11日・14日	
	(4) 試験会場及び試験日	東 部	—	富士商工会議所 等
		中 部	—	静岡労政会館 等
		西 部	—	浜松卸商センター 等
8	合格発表日	令和2年6月26日	令和3年3月19日	
9	合格者（合格率）			
	特 級	—	23 (22.8%)	
	1 級	5 (100%)	243 (49.9%)	
	2 級	17 (100%)	385 (49.5%)	
	3 級	4 (100%)	446 (74.7%)	
	単一等級	—	8 (100%)	
	合 計	26 (100%)	1,105 (56.1%)	

イ 随時3級等の実施結果

級 別	受検者数	合格者数	合格率(%)	学科受検者数	学科合格者数	学科合格率(%)	実技受検者数	実技合格者数	実技合格率(%)
随時2級	248	0	0.0	39	2	5.1	246	106	43.1
随時3級	2,871	462	16.1	1,133	476	42.0	2,755	2,301	83.5
基礎級	2,998	2,575	85.9	2,886	2,565	88.9	2,749	2,584	94.0
合 計	6,117	3,037	49.6	4,058	3,043	75.0	5,750	4,991	86.8

(2) コンピュータサービス技能評価試験の実施

ア 認定・登録施設試験実施結果

試験会場 静岡ビジネス学院沼津校 他 県下5会場

部門名	等級	受験者数	合格者数	合格率(%)
ワープロ	1	0	0	0.0
	2	12	10	83.3
	3	96	93	96.9
表計算	1	1	0	0.0
	2	16	13	81.3
	3	81	80	98.8
合計		206	196	95.1

(3) ビジネス・キャリア検定試験の実施

ア 実施日程等

項目	前期	後期
試験日	令和2年10月4日	令和3年2月21日
試験会場	レイアップ御幸町ビル	静岡労政会館
合格発表日	1級 令和2年12月11日 2・3級 令和2年11月6日	令和3年3月19日

イ 受験申請者数及び合格状況

前期				後期			
等級別試験単位	申請者数	合格者数	合格率(%)	等級別試験単位	申請者数	合格者数	合格率(%)
2級人事・人材開発	12	4	33.3	2級人事・人材開発	16	6	37.5
3級人事・人材開発	8	5	62.5	3級人事・人材開発	8	4	50.0
2級労務管理	19	7	36.8	2級労務管理	16	6	37.5
3級労務管理	23	11	47.8	3級労務管理	17	7	41.2
2級経理	6	3	50.0	2級経理	9	3	33.3
3級経理(簿記・財務諸表)	4	2	50.0	3級経理(簿記・財務諸表)	1	1	100.0
3級経理(原価計算)	1	1	100.0	3級経理(原価計算)	1	1	100.0
2級財務管理(財務管理・管理会計)	1	0	0.0	2級財務管理(財務管理・管理会計)	1	1	100.0
3級財務管理	4	2	50.0	3級財務管理	1	1	100.0
2級営業	14	6	42.9	2級営業	11	6	54.5
3級営業	9	7	77.8	3級営業	7	4	57.1
2級マーケティング	9	5	55.6	2級マーケティング	10	3	30.0
3級マーケティング	6	5	83.3	3級マーケティング	7	5	71.4
1級生産管理	1	0	0.0	2級生産管理プランニング(製品企画・設計管理)	6	3	50.0
2級生産管理プランニング(製品企画・設計管理)	9	7	77.8	2級生産管理プランニング(生産システム・生産計画)(加工型・組立型)	14	8	57.1
2級生産管理プランニング(生産システム・生産計画)(加工型・組立型)	8	1	12.5	2級生産管理プランニング(生産システム・生産計画)(プロセス型)	1	0	0.0
2級生産管理プランニング(生産システム・生産計画)(プロセス型)	1	1	100.0	3級生産管理プランニング	18	10	55.6
3級生産管理プランニング	24	17	70.8	2級生産管理オペレーション(作業・工程・設備管理)	5	3	60.0
2級生産管理オペレーション(作業・工程・設備管理)	8	5	62.5	2級生産管理オペレーション(購買・物流・在庫管理)	15	7	46.7
2級生産管理オペレーション(購買・物流・在庫管理)	12	6	50.0	3級生産管理オペレーション	29	19	65.5
3級生産管理オペレーション	26	14	53.8	BASIC級生産管理	5	3	60.0
2級企業法務(組織法務)	1	0	0.0	2級企業法務(取引法務)	2	1	50.0
2級企業法務(取引法務)	1	0	0.0	3級企業法務	4	1	25.0
3級企業法務	2	1	50.0	2級総務	5	2	40.0
2級総務	6	3	50.0	3級総務	3	2	66.7
3級総務	17	10	58.8	2級ロジスティクス管理	8	2	25.0
1級ロジスティクス	1	0	0.0	3級ロジスティクス管理	20	6	30.0
2級ロジスティクス管理	21	2	9.5	2級ロジスティクス・オペレーション	13	5	38.5
3級ロジスティクス管理	26	15	57.7	3級ロジスティクス・オペレーション	33	11	33.3
2級ロジスティクス・オペレーション	24	2	8.3	BASIC級ロジスティクス	93	82	88.2
3級ロジスティクス・オペレーション	41	14	34.1	2級経営情報システム(情報化企画)	2	1	50.0
2級経営情報システム(情報化企画)	1	0	0.0	2級経営情報システム(情報化活用)	1	1	100.0
2級経営情報システム(情報化活用)	2	0	0.0	3級経営情報システム	4	0	0.0
3級経営情報システム	7	5	71.4	2級経営戦略	10	1	10.0
1級経営戦略	1	0	0.0	3級経営戦略	10	6	60.0
2級経営戦略	9	5	55.6				
3級経営戦略	7	4	57.1				
合計	372	170	45.7	合計	406	222	54.7

5 技能振興関係事業

(1) 静岡県職業能力開発関係表彰式の開催

後援：静岡県
期日：令和2年11月26日
会場：静岡県庁(静岡市葵区)
参加者：約50名
内容
・表彰 静岡県知事表彰:功労表彰(23名)・褒章(8名、1団体)
静岡県職業能力開発協会会長表彰:23名・1事業所

(2) 認定職業訓練校の振興援助

優秀訓練生の表彰
認定職業訓練校を優秀な成績で修了した者に対して会長表彰を行った。

(3) 令和2年度職業能力開発関係表彰式

認定職業訓練、技能検定及び技能振興の推進と技能水準の向上に資するとともに職業能力開発促進法の趣旨の周知徹底を図ることを目的として例年、人材開発促進月間(毎年11月)に、認定職業訓練、技能検定及び技能振興に係る優良事業所、団体又は功労者の表彰式が行われていたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

(4) 各種競技大会の振興援助

ア 第58回技能五輪全国大会静岡県予選大会の実施

	設定職種数	参加職種数	参加人数	入賞者数
令和元年度 (後期)	9	6	31	最優秀賞 5 優秀賞 1 優良賞 1 敢闘賞 1
令和2年度 (前期)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
合計	9	6	31	8

イ 第58回技能五輪全国大会への選手派遣

主催：厚生労働省、中央職業能力開発協会、愛知県
日程：令和2年11月13日～16日
会場：愛知県国際展示場 他
競技数：40職種

(ア) 静岡県選手名及び競技結果

競技職種	選手氏名	所属先	競技結果
機械組立て	有園 大珠	(株)デンソー	
メカトロニクス	池本 隼徒	本田技研工業(株)トランスミッション製造部	
	山崎 まりや		
	浦崎 裕生		
	林 莉久央		
旋盤	辻岡 弦樹	スズキ(株)	
	遠藤 紀樹	本田技研工業(株)トランスミッション製造部	敢闘賞
	早川 旭		
	山本 雄理		金賞
フライス盤	八木 真輝	スズキ(株)	
	柴山 潤	日立ジョンソンコントロールズ空調(株)	敢闘賞
	高橋 颯人	清水事業所	
電気溶接	鈴木 雄大	東海旅客鉄道(株)浜松工場	
自動車板金	山内 達矢	スズキ(株)	
電工	高田 勇樹	(株)トーエネック 静岡支店	
建築大工	窪田 吏希	三六九建設(株)	
フラワー装飾	木村 綾真	(有)キウチ生花	銅賞
	鈴木 心暖	静岡県立田方農業高等学校	敢闘賞
	南雲 香澄		
	村野 沙知	静岡デザイン専門学校	
	渡辺 朱莉		銅賞
洋裁	青島 万智	静岡デザイン専門学校	
	戸塚 瑞葵		銅賞
洋菓子製造	小河路 理那	浜松調理菓子専門学校	敢闘賞
和裁	伊藤 早紀	辻村和服専門学校	銀賞
	岡村 のどか		敢闘賞
	渡邊 さや香		敢闘賞
	貝澤 風音		
	鈴木 英未		
冷凍空調技術	山中 智揮	日立ジョンソンコントロールズ空調(株)	銅賞
	吉田 匠磨	清水事業所	敢闘賞
13	31		13

ウ 第15回若年者ものづくり競技大会の推進事業

若年者ものづくり競技大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。
 なお、グラフィックデザイン職種については、技能五輪国際大会日本代表選手の選考会が開催された。

(ア) 静岡県選手名及び競技結果

競技職種	選手氏名	所属先	選考会結果
グラフィックデザイン	小林 美紅	静岡デザイン専門学校	1位
	土川 彩音	専門学校 浜松デザインカレッジ	3位
1	2		

※2位までが入賞

エ 技能五輪全国大会等選手育成強化対策事業

技能五輪全国大会等に出場する選手の技能を向上させるため、県の補助金を活用して、14名の育成強化を実施した中小企業・団体に対して総額1,959,400円の補助金を交付した。

事業所・団体名	職種	選手数
(職)駿東地域職業能力開発協会	建築大工	1
(有)キウチ生花	フラワー装飾	1
静岡デザイン専門学校		2
辻村和服専門学校	洋裁	2
辻村和服専門学校	和裁	5
浜松調理菓子専門学校	洋菓子製造	1
静岡デザイン専門学校	グラフィックデザイン	1
専門学校 浜松デザインカレッジ		1
6	6	14

オ 第31回技能グランプリ推進事業

主 催：厚生労働省、中央職業能力開発協会、(一社)全国技能士会連合会

日 程：令和3年2月19日～22日(フライス盤は2月17日～18日実施)

会 場：愛知県国際展示場 他

競技数：28職種

(ア) 静岡県選手名及び競技結果

競技職種	選手氏名	所属先	競技結果
和裁	増田 めぐみ	(有)辻村和裁研究所	銀賞
寝具製作	葛谷 芳乃	(資)水谷綿行	金賞
石材施工	佐野 和弘	(有)佐野石材	
	鈴木 秀展	鈴木石材	
かわらぶき	矢部 星太	静清ルーフ	
畳製作	高橋 大	高橋畳店	
園芸装飾	持館 幸弘	(有)追分農園	
ペイント仕上げ 広告美術	藤田 一	フジタ看板店	
	守屋 一輝	(株)サインファースト	
粘着シート仕上げ 広告美術	鈴木 淑仁	(有)キヨシ看板店	銅賞
壁装	室伏 浩	ムロフシ室内装飾	
建築大工	平松 哲朗	(株)平成建設	
	原田 宗広		
	高橋 大輔		
フライス盤	遠藤 誠	静岡県	
11	15		3

6 情報提供等

(1) 機関誌の発行

協会の事業、行事及び中央協会等の情報を掲載した「しずおか能力開発」を発行し、会員及び関係機関へ配布した。(8月・1月)

(2) 職業能力開発についての情報提供

静岡県職業能力開発課をはじめとする行政機関、中央職業能力開発協会、民間の団体等と連携して職業能力についての情報、資料等を収集し、協会機関誌等に掲載すると共に、会員等に広く提供した。

7 若年技能者人材育成支援等事業(厚生労働省委託事業)

若年技能者の技能の向上、技能尊重機運の醸成等を図るため、以下の事業を行った。

(1) 地域における技能振興

ア 技能五輪全国大会予選の実施等

(ア) 技能五輪全国大会予選の実施

以下の4職種について、予選会を実施した。

職 種	実 施 日	会 場	選 手 数
電 工	令和3年1月21日	(株)トーエネック	2
和 裁	令和3年2月14日	辻村和服専門学校	6
西洋料理	令和3年2月8日	ホテルコンコルド浜松	2
電気溶接	令和3年2月27日	東海旅客鉄道(株)浜松工場	1

(イ) 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援

技能五輪全国大会に本県から出場した選手及びその指導者の旅費と工具の運搬費の援助を行った。なお、若年者ものづくり競技大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

大会名	旅費の支援		工具等運搬費の支援
	選手数	指導者数	
第58回技能五輪全国大会	14	8	10

イ ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組

- (ア) ものづくり体験を通じた地域交流の開催
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
- (イ) 技能五輪全国大会バスツアーの実施
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
- (ウ) 「地域発！いいもの」応援の周知業務
中央技能センターが定める募集要項を送付し、周知及び募集をした。
送 送 先: 県内中小企業 約1,000社
- (エ) グッドスキルマークの周知業務
中央技能センターが定める募集要項を送付し、周知及び募集をした。
送 送 先: 県内中小企業 約1,000社
- (オ) 卓越した技能者(現代の名工)及び表彰制度の周知業務
中央技能センターが作成する卓越した技能者の紹介コンテンツ作成の協力。

(2) ものづくりマイスターの認定・登録に関する業務

ア ものづくりマイスターの開拓

(ア) ものづくりマイスターの掘り起こし

- ① ものづくりマイスター制度リーフレット、認定申請要領及び同申請書の配布
配 布 先 : 県内中小企業
配布部数: 900部
- ② コーディネーターによる企業訪問
委 嘱 者 : 1名
委嘱期間: 令和2年6月1日～令和3年2月28日
活動内容: コーディネーターが企業訪問し、マイスター派遣制度の利用及びマイスターになるための認定申請の概要を説明した。
- ③ DMによるものづくりマイスター等登録者の募集と派遣制度周知
静岡県内の中小企業に対して、ものづくりマイスター等派遣制度の周知とあわせて、従業員のものづくりマイスター等登録の呼びかけを実施した。
送 送 先 : 県内中小企業 900社
- ④ 協会機関誌への掲載
当協会会員宛ての機関誌「しずおか能力開発」でものづくりマイスター等の登録促進と派遣制度紹介を掲載した。
配 布 先 : 当協会会員等
配布部数: 500部

(イ) ものづくりマイスター等認定申請及び認定結果

認 定 月	職 種 数	申請者数	認定者数
令和2年6月	2	5	5
令和2年8月	1	2	2
令和2年10月	2	3	3
令和2年12月	3	6	6
令和3年1月	3	6	6
合 計		11職種	22名(延22名)認定

イ ものづくりマイスター等に対する説明・研修

(ア)ものづくりマイスター等に対する指導技法講習の実施

認定されたものづくりマイスター等に対して、指導技法講習を開催した。

①講師

指導技法:志賀 義生氏(元県立沼津技術専門校長、職業訓練指導員)

個人情報保護、ハラスメント:根岸 映子氏(トリウム スモーリー 株式会社 代表取締役、キャリア・コンサルタント)

②内容

指導者の役割と望ましい態度、実技指導教材の作り方、OJTによる指導の進め方

若年者・学生との接遇、個人情報の保護、セクハラ・パワハラの防止

回数	実施日	場所	受講者数
第1回	令和2年7月16日	県立清水技術専門校	5
第2回	令和2年11月10日		5
合計			10

(イ) 中央職業能力開発協会(技能振興センター)主催研修会へのマイスターの派遣

研修会名	実施予定	派遣者数
ものづくりマイスター職種別指導技法研究会	令和2年11月	中止
ITマスターに対する指導技法等講習の講師向け講習会	令和2年12月	中止

(3)ものづくりマイスターの活用

ア 若年技能者人材育成に係る相談・援助

(ア) 技能者情報提供事業

県内の優れた技能士及びものづくりマイスターの技能等に関する情報を中央職業能力開発協会のホームページに掲載するとともに、県内中小企業(代表者・技能育成担当者)に対してDM等を活用し情報提供を行った。

(イ) 訓練施設・設備等のコーディネート

ものづくりマイスター派遣に伴い、依頼元で訓練施設・設備を確保できないため、施設・設備のコーディネートを行った。

依頼元	借用施設	借用日	職種
県立吉原工業高等学校	県立沼津技術専門校	令和2年9月19・20日, 11月28・29日 12月20日, 令和3年1月16・17日	工場板金
静岡工科自動車大学校	県立清水技術専門校	令和2年9月2・3・4日 11月17・18・19日	フライス盤・普通旋盤

イ ものづくりマイスターの派遣による指導の実施

中小企業、業界団体、工業高校等からの要請を受け、ものづくりマイスターを派遣し実技指導を実施した。

派遣先	延べ件数	受講者数(人日)	指導職種
企業	25	365	機械加工・機械検査・建築大工 建築配管・鉄筋施工
業界団体	6	189	
実業高校	41	2,075	
計	72	2,629	

ウ 「目指せマイスター」プロジェクトの実施

「ものづくりの魅力」及び「ITの魅力」の発信として、小学校の児童・教師、中学校の生徒等の若者がものづくり及びITの楽しさ、素晴らしさを体験することにより、技能・技術への関心を高めることを目的に学校等にもものづくりマイスター及びITマスターの派遣等を行った。

対象者	延べ校数	受講者数(人日)	指導内容
学校の授業等へものづくりマイスターの派遣	73	2,143	篆刻づくり・銅板へら出し他12職種
事業所・訓練施設等見学会の開催	1	41	ジヤトコ(株)
学校の教師・保護者を対象とした講座の開催	73	139	篆刻づくり・銅板へら出し他12職種
若者に対する「ものづくりの魅力」の発信事業	4	39	職業人のエッセンス
ITの魅力発信 学校の授業等へのITマスター派遣	5	146	ウェブデザイン
計	156	2,508	

(4) 地方公共団体、経済団体等との連携会議の開催

ア 地方公共団体、経済団体等との連携会議の開催

地方公共団体、労働局、経営者団体、労働組合組織、教育機関等の関係者による連携会議を設置・開催し、本県の産業特性、就業構造等を踏まえた本事業の推進計画、進捗状況の説明等を行った。

	第1回	第2回
実施日	令和2年5月	令和2年12月10日
場所	書面配布方式にて実施	男女共同参画センターあざれあ
議題	令和元年度実績について 令和2年度計画について	事業の進捗状況報告、次年度の 事業概要について

イ 中央技能振興センター主催の会議等への参加

新型コロナ感染拡大防止のため書面方式にて実施した。